

旭

両津吉井小学校
3年 旭地区たんとう

いしょう、お面



旭のおにのいしょうには、とくちょうがあります。他の地いきは、その地いきの名前が入っています。旭は、三つどもえと旭のもようが入っています。おにには、メスとオスがあります。オスは、口がとじていて、メスは、口が開いています。オスのいしょうは、青色で三角形のもようです。メスは、赤色で同じ三角形のもようです。

まい方のとくちょう

まい方のとくちょう①



旭のまい方には、とくちょうがあります。1つ目のとくちょうは、かまえながら前に進むことです。左うでを前に出し、右うでを頭の横にします。そして、こしをひくくして、首をふりながら前に進みます。



まい方のとくちょう②



2つ目のとくちょうは、1つ目のとくちょうで進み、もどって来る時です。かまえながら前に進みたいこに向かって来る時、手をのばして足を上げながら遠くにとんでジグザグに進みます。



たいこのたたき方

おに

おにのたいこのたたき方は、ばちの上下のはじをたいこに打ち付けます。そして、たたきながら足を上げるので、むずかしいです。



たいこをたたく人

たいこをたたく人のたたき方は、最初「デンデコデン」という音で、と中から音がふくざつになります。たたいたことがあまりないので、音を聞いてみて「デンデコデン」の最初の「デン」の所は、強くたたいているように聞こえてきました。

